

2021年3月12日

各位

太陽生命保険株式会社
ナティクシス日本証券株式会社

太陽生命、ナティクシス発行のグリーンボンドを購入

T&D保険グループの太陽生命保険株式会社（社長 副島直樹）（以下、「太陽生命」）は、この度、ナティクシス^(*)が発行するグリーンボンド（私募形式、総額3,000万ドル）（以下、「本債券」）に投資しましたのでお知らせいたします。なお本私募債の引受ディーラーにはナティクシス日本証券^(**)が指名され、発行のアレンジを担当しました。

ナティクシスが発行する本債券へ投資した資金は、欧州地域内の再生可能エネルギー事業、グリーンビルディング新改築など発行体を選定するグリーンアセットの取得に使用されます。

<本債券の概要>

発行体：ナティクシス

投資額：3,000万ドル（約32億円相当）※

※1ドル=106.78円で換算

償還日：2031年3月12日（10年）

資金使途：ナティクシスが定めるグリーンボンドのフレームワークの資金使途に準拠した欧州地域内の再生可能エネルギー事業、グリーンビルディング新改築などのグリーンアセットの取得に使用されます。

■当社が投資するナティクシスが取り組むグリーンプロジェクトの事例

（再生可能エネルギー事業）^(***)

太陽光発電



風力発電



バイオマス発電



水力発電

(*) ナティクシスは、フランス国内において第2位の事業規模を誇る協同組合銀行グループ、BPCEの子会社として、資産運用およびウェルス・マネジメント、コーポレート&インベストメント・バンキング、保険、決済サービス業務に従事するグローバル金融です。

(**) ナティクシス日本証券株式会社は、フランス第2位の金融グループであるBPCEグループの傘下で国際的なコーポレート&インベストメント・バンキング業務、保険業務、資産運用業務、法人向け金融サービス業務を展開するNatixis S.A.の100%子会社です。

(***) グループBPCEサステナブルディベロップメント債券プログラム資料より

太陽生命は、2007年3月に日本の生命保険会社として初めて「責任投資原則（PRI）^(*4)」に署名し、環境（E）、社会（S）、企業統治（G）の課題に十分配慮し、持続可能な社会の実現に向けた資産運用を行ってまいりました。太陽生命は、これからも責任ある機関投資家として、SDGsが目指す「持続可能な社会の実現」に貢献してまいります。

ナティクシスは、中期経営計画達成のための主要ファクターとして環境及び社会的責任投資を掲げます。融資、資金調達・投資・アドバイザー商品の開発を通じ、持続可能なビジネスの模範となることを目標としています。2018年、The Banker紙より気候変動、サステナビリティにおいて最も革新的な投資銀行としてアワードを受賞しました。

以上

＜本件に関する問い合わせ先＞

太陽生命保険株式会社

広報部 TEL:03-3272-6406

ナティクシス日本証券株式会社

広報担当 TEL:03-4519-2113

(*4) 責任投資原則(PRI=Principles for Responsible Investment)とは、2005年に当時の国連事務総長であったコフィー・アナン氏が金融業界に対して提唱した原則です。投資の意思決定プロセスや株式所有方針の決定に際して、環境・社会・企業統治(ESG)の課題を考慮し、受益者のために、より優れた長期的な投資効果と持続的な金融市場を実現していくための行動規範です。